

2024 年度

事業報告

（ 自 : 2024 年 4 月 1 日
至 : 2025 年 3 月 31 日 ）



公益財団法人 在宅医療助成

勇美記念財団

I. 基本方針

2022 年度に開催した「財団設立 20 周年記念式典」において、財団として、これからの社会の変容を見据え、団塊ジュニア世代がすべて 65 歳以上となる 2040 年（65 歳以上の人口が 4000 万人、85 歳以上の人口が 1000 万人となり、国内の死亡者数が 160 万人超と予測される）に向けて「2040 年に向けて、これから当財団が取り組むべき課題」（以下の資料参照）を明示した。2023 年度には、財団事業の原点を見つめ直し財団の役割とそれを果たすためにどのような事業を実施していくべきかなどについて考える一年とした。

これらを踏まえ、2024 年度は将来を見据えた新たな取り組みを含め事業を充実させることとした。

2040年に向けて、これから当財団が取り組むべき課題	
課 題	内 容
1. 更なる在宅医療の提供体制の拡大	① 0歳から100歳までの対応を可能とする在宅医療提供体制の確立
	② 全世代型地域包括ケアシステムの構築
2. これからの在宅医療を担う人材の育成	① 若手医師を含めた、在宅医療を実践する医師の育成
	② 在宅医療を理解し、在宅ケアを担う多職種の育成
3. 在宅医療の質の向上	① 在宅医療に関する学術的研究、論文化への取組の強化
	② 在宅医療の標準化の検討
4. 行政、関係機関等との連携強化	① 2024年4月からの第8次医療計画（地域の実情に応じた医療提供体制の確保・かかりつけ医の機能の明確化・医療介護連携等）実施に向けた行政、関係機関等との連携強化

※「財団設立 20 周年記念式典（2022 年 9 月 19 日開催）」の开会挨拶スライドを改変

II. 管理運営方針

公益財団法人として関係法令等を遵守し、適切な管理及び事業運営ができるよう努めた。また、定款に定められた各事業について、2024 年度事業計画に基づき実施した。

III. 事業報告

当財団の定款に従い、以下の事業を実施した。

1. 公益目的事業 1

提供者側・利用者側双方の視点からの在宅医療等に関する調査研究への助成

公益目的事業 2

在宅医療等に関する人材養成のための研修及びセミナーなどの事業への助成

(1) 公募助成事業

選考委員会において検討を行った後、理事会において決定した公募助成の申請、採択件数及び助成金額は、下表のとおり。

〔表：2024 年度（通期）公募助成の採択件数及び助成金額〕（単位：円）

区分	公募名	予算	申請件数	採択件数	助成金額
公益目的事業 1	一般公募	46,000,000	134	59	46,094,512
	一般公募【論文枠】	12,000,000	22	9	19,520,071
公益目的事業 1 計		58,000,000	156	68	65,614,583
公益目的事業 2	「市民の集い」	9,000,000	50	29	7,814,350
	「多職種研修会」	12,000,000	48	30	12,936,167
	「学会等への助成」	13,000,000	37	34	15,785,387
	「モデル研修」	5,000,000	2	1	1,000,000
	「教育モデル構築」	10,000,000	1	1	10,000,000
公益目的事業 2 計		49,000,000	138	95	47,535,904
合計		107,000,000	294	163	113,150,487

※ 「市民の集い」 1 件 300,000 円及び「学会等の助成」 1 件 200,000 円の計 2 件 500,000 円は、採択後に辞退があった。

(2) 成果物評価事業〔勇美賞〕

一般公募「在宅医療推進のための研究」の完了報告書（2019～2020 年度）を対象に、前年度となる 2024 年 3 月 12 日に研究成果物評価委員会で評価を行い、優れた報告書に「勇美賞」の採択を行った。2024 年度事業として 2024 年 11 月 23 日開催の「第 20 回在宅医療推進フォーラム」において授賞式を行った。受賞者には、表彰状と賞金として 10 万円/件（源泉所得税等控除後）を授与した。

〔結果〕 2019 年度 4 件（対象 60 件中）

2020 年度 6 件（対象 71 件中）

〔勇美賞 URL〕 <https://www.yuumi.or.jp/jyosei/yuumi-award/>



勇美賞授賞式の様子

2. 公益目的事業 3

テキスト等、在宅医療等に関する情報収集及び普及啓発事業の実施

(1) 普及啓発等事業①（催し物の開催）

在宅医療の普及啓発を目的とした催し物を、以下のとおり開催した。

① 「在宅医療推進フォーラム」の実施

在宅医療の更なる理解と推進を図ることを目的に、毎年 11 月 23 日を「在宅医療の日」とし、国立研究開発法人国立長寿医療研究センターとの主催、一般社団法人日本在宅ケアアライアンス共催で開催した。

〔第 20 回在宅医療推進フォーラム開催実績〕

開催日 : 2024 年 11 月 23 日（土・祝）

会 場 : 東京ビッグサイト 国際会議場

テーマ :『どうなる、どうする在宅医療 ～近未来の地域づくり～』

概要 : 2023 年度中に全国 15 か所で開催したブロックフォーラムの中から独創性、継続性、市民参加等の要素を基に選抜した特徴的な 3 地域の活動を報告。「勇美賞授賞式」の後、基調講演「今こそ考える在宅医療の姿からここまでの歴史と現在地そして未来へ～」（日本在宅ケアアライアンス副理事長武田俊彦氏）、特別講演「包括的居住支援における在宅ケア」（元高齢者住宅財団理事長高橋紘士氏）、「暮らしの中で逝くということ」（全国ホームホスピス協会理事長市原美穂氏）に続き、宮武剛氏（財団理事）、秋山正子氏（暮らしの保健室室長）両座長による「どうなるどうする終の棲家」としてパネルディスカッションが行われた。

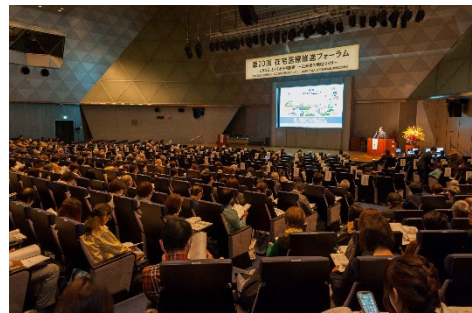
参加者 : 455 人（出演者、関係者含む）

アーカイブ : 当日撮影した動画を編集後、1 月より財団ホームページにて配信
視聴回数 計 504 回（4 月 30 日現在）

【開催概要 URL】 https://www.yuumi.or.jp/doctor_forum/forum_20th/

【資料集 URL】 [20th_program.pdf](#)

【報告書 URL】 [2024_20th_report.pdf](#)



第 20 回在宅医療推進フォーラムの様子

② 「ブロックフォーラム」の実施

一般社団法人全国在宅療養支援医協会に協力を依頼し、より地域連携の強化を図るために都道府県単位での開催を促進し、全国 15 か所で開催した。

なお、2025 年 2 月 15 日（土）に開催した「第 2 回日本在宅医療 कांग्रेस」では、プログラムの一部として、全国の活動を広く共有する報告会を行った。

〔ブロックフォーラム開催実績〕

① 北海道（札幌市）

タイトル : 第 13 回北海道在宅医療推進フォーラム in 札幌
みんなに知ってほしい、子供の在宅医療のこと。

開催日 : 2025 年 1 月 11 日（土）

開催方法： 会場開催
会 場： イオンモール札幌平岡
参加者： 300 人

② 北海道（室蘭市）

タイトル： 第 13 回北海道在宅医療推進フォーラム in 室蘭
～一人になっても地域（ここ）で暮らすために知ってほしいこと～
開催日： 2024 年 11 月 17 日（日）
開催方法： 会場開催
会 場： 蓬莱殿 明庭の間・黎明の間
参加者： 114 人

③ 山形県

タイトル： 山形県在宅医療推進フォーラム 2024
～在宅医療が描く持続可能な地域づくり～
開催日： 2024 年 11 月 4 日（月・祝）
開催方法： 会場開催
会 場： 山形国際交流プラザ 山形ビッグウィング交流サロン
参加者： 116 人

④ 長野県

タイトル： 2024 長野県在宅医療推進フォーラム
～新型コロナ禍と地域包括ケア～
開催日： 2024 年 11 月 30 日（土）
開催方法： 会場開催とオンライン開催のハイブリッド開催
会 場： 松本市医師会館 講堂
参加者： 会場参加 35 人、オンライン参加 129 人

⑤ 新潟県

タイトル： 第 16 回在宅ケアを考える集い in 越後 2024
開催日： 2024 年 9 月 29 日（日）
開催方法： 会場開催
会 場： アートホテル新潟駅前
参加者： 165 人

⑥ 山梨県

タイトル： 第 1 回山梨県在宅医療推進フォーラム
～ずーっと私らしくここで生きて逝くために今そなえること～

開催日 : 2024 年 11 月 3 日 (日)
開催方法 : 会場開催
会 場 : 山梨県医師会館 1 階
参加者 : 48 人

⑦ 京都府

タイトル : 第 2 回在宅医療推進フォーラム in 京都・奈良
京都・奈良にも災害はやってくる
～災害発生から 72 時間 救える命がそこにある～
開催日 : 2024 年 9 月 1 日 (日)
開催方法 : 会場開催 ➡ 急遽 Web 開催に変更 (台風 10 号のため)
参加者 : オンライン参加 427 人

⑧ 滋賀県

タイトル : 第 3 回滋賀県在宅医療推進フォーラム
寿命 100 歳時代における在宅療養サポートチームのこれまでと
これから
開催日 : 2025 年 3 月 9 日 (日)
開催方法 : 会場開催
会 場 : 明日都浜大津 大ホール
参加者 : 50 人

⑨ 岡山県

タイトル : 中国ブロック在宅医療推進フォーラム in おかやま
開催日 : 2024 年 11 月 3 日 (日)
開催方法 : 会場開催
会 場 : ピュアリティまきび
参加者 : 97 人

⑩ 高知県

タイトル : 高知県在宅療養推進フォーラム
自分の思いどおりの“しまい方”
開催日 : 2024 年 11 月 16 日 (土)
開催方法 : 会場開催
会 場 : 総合あんしんセンター3 階 大会議室
参加者 : 103 人

⑪ 福岡県

タイトル： 2024 在宅医療推進フォーラム in 福岡
やっぱりうち（地元・家）がittyちゃん（一番）よか
エンジョイ マイライフ
～賢く活用しよう!!身近にいる生活を支える仲間たち～
開催日： 2024 年 12 月 14 日（土）
開催方法： 会場開催とオンライン開催のハイブリッド開催
会 場： 福岡県中小企業振興センター
参加者： 会場参加 66 人、オンライン参加 21 人

⑫ 宮崎県

タイトル： 第 12 回九州在宅推進フォーラム in 宮崎
～いまみつめなおし、地域ですすめる ACP～
開催日： 2024 年 10 月 19 日（土）～20 日（日）
開催方法： 会場開催
会 場： 宮崎県医師会館
参加者： 265 人

⑬ 大分県

タイトル： 在宅医療推進フォーラム in 大分 2024
コンパッション（思いやり）のある在宅医療・地域を目指して
開催日： 2024 年 9 月 28 日（土）
開催方法： 会場開催
会 場： J:COM ホルトホール大分
参加者： 194 人

⑭ 沖縄県

タイトル： 第 3 回沖縄県在宅医療推進フォーラム in 宮古島
島のおじい、おばあのために。
「先進的な離島の在宅医療介護連携が日本の未来を拓く」
開催日： 2025 年 3 月 16 日（日）
開催方法： 会場開催とオンライン開催のハイブリッド開催
会 場： 宮古島市未来創造センター 多目的ホール
参加者： 会場参加 80 人、オンライン参加 28 人

⑮ 栃木県

タイトル： 第 3 回在宅医療推進フォーラム in 栃木
「リハビリテーションが地域をつむぐ」

開催日 : 2025 年 2 月 11 日 (火・祝)
開催方法 : 会場開催とオンライン開催のハイブリッド開催
会 場 : 自治医科大学 地域医療情報研究センター大講堂
参加者 : 会場参加 235 人、オンライン参加 193 人

〔第 2 回日本在宅医療コンgress開催実績〕

開催日 : 2025 年 2 月 15 日 (土)
会 場 : 全国町村会館
テーマ : 『どうなる、どうする 在宅医療
～その先へ～』
参加者 : 130 人 (出演者、関係者含む)



第 2 回日本在宅医療コンgressの様子

※プログラムの第 2 部で 2024 年度ブロックフォーラム報告会を行った。

(2) 普及啓発等事業② (情報収集および発信)

在宅医療の普及啓発を目的に在宅医療に関する情報を収集し、発信する。

① 情報収集および情報活用の検討【委託事業として実施】

2021～2022 年度に収集した在宅医療に関する基礎的なデータの収集・整理を行った。なお、これらのデータは専門職向けのデータ、市民向けの在宅医療の啓発に関するデータと分けて整理した。

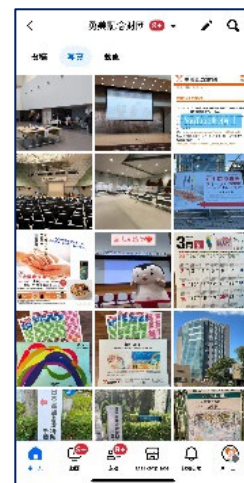
② ICT を活用した情報提供

財団のホームページや SNS [Facebook、X (旧 Twitter)] を活用して、財団や関係団体の事業・活動などについて情報提供を行った。

※SNS 登録者数約 2,000 名 (2025 年 4 月 30 日現在)

③ 冊子、DVD 等による情報提供

在宅医療推進のために当財団が作成した以下の冊子や DVD 等を紹介し、希望者には無料で提供し、在宅医療の普及啓発を図った。



財団 SNS による情報発信

〔現在無料配布している冊子〕

(単位：冊)

冊子名	2024 年度	〔参考〕 2023 年度	備考
在宅医療テキスト（第3版）	3,532	3,020	
【新版】訪問看護活用ガイド	9,422	8,863	
病院から「家に帰りたい」という人のために	4,385	4,568	
暮らしの健康手帳	4,420	5,573	
ともに歩む がん在宅医療	3,704	2,165	

〔現在無料配布している DVD〕

(単位：部)

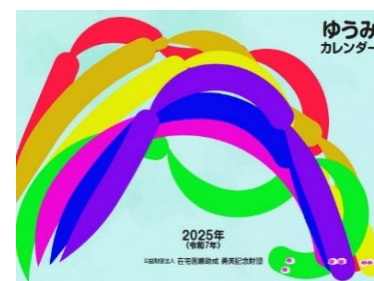
DVD 名	2024 年度	〔参考〕 2023 年度	備考
病気は家庭でなおすもの！ ～在宅医療助成 勇美記念財団の20年～	868	618	
地域で支える医療的ケア児 ～支援法制定と在宅医療～	707	618	
シン・ピンコロ4 ～勇じいさんの胃ろういろいろものがたり Part2.1～	763	1,224	

④ 「ゆうみカレンダー」による情報発信

医師や訪問看護師などの支援者とのコミュニケーションツールの一つとして、また在宅療養されている方の生活がより活性化することを目的に配布を行った。

今期、カレンダーデザインは、小児在宅医療推進のための会座長である前田浩利氏（医療法人財団はるたか会理事長）の協力により医療的ケア児がデザインしたイラストを使用した。

・配布部数 43,000 部



⑤ 勇美記念財団設立 25 周年記念誌「未来を紡ぐ出会いと絆」

2025 年度は、2000 年に設立されてから 25 周年を迎えたことから、これを記念して、財団の歴史と在宅医療の推進を整理した記念誌（冊子版・電子版）を作成し、関係者に配布した。

【電子版 URL】 <https://www.yuumi.or.jp/25th-anniversary/>



(3) 人材教育事業

在宅医療を推進する人材を育成する（ことを支援する）事業を行う。

① eラーニングを活用した人材養成

当財団のホームページにある「【eラーニング】在宅医療テキスト」を活用し、在宅医療を推進する人材の養成及び教育関係者への取組を充実させるため実施した。

② 文献による人材育成

在宅医療推進、将来の在宅医療を支える若手医師の育成のため、書籍『在宅医療～治し支える医療の概念と実践～』を関係機関に献本。在宅医療教育の重要性とともに本書籍のPRのため、財団のホームページやブロックフォーラム開催時にPR動画やPRチラシの配布を広く行った。

3. 公益目的事業4

その他在宅医療等の推進のために必要な事業の実施

(1) 研究会等事業

在宅医療を推進するために自主事業として研究会等を開催した。

① 「在宅医療推進のための会」の実施

年間テーマ「どうなる どうする在宅医療」

〔第1回〕

日 時 : 2024年6月28日（金）

会 場 : ステーションコンファレンス東京 ※ハイブリッド開催

テーマ : 「どうなる どうする在宅医療」

〔第2回〕

日 時 : 2024年9月20日（金）

会 場 : ステーションコンファレンス東京 ※ハイブリッド開催

テーマ : 「どうなる どうする在宅医療」

〔第3回〕

日 時 : 2024年12月13日（金）

会 場 : ステーションコンファレンス東京 ※ハイブリッド開催

テーマ : 「医療的ケア児者支援と障害当事者運動の協働」

※「小児在宅医療推進のための会」、「小児在宅医療推進のための会（大阪分科会）」との合同開催

〔第4回〕

日 時 : 2025年3月7日（金）

会 場 : ステーションコンファレンス東京

※ハイブリッド開催

テーマ : 「今後の災害対策のありたい姿について」

② 「小児在宅医療推進のための会」の実施

〔第1回〕

日 時 : 2024 年 5 月 24 日 (金)

会 場 : ステーションコンファレンス東京 ※ハイブリッド開催

テーマ : 「こども家庭庁の障害児施策の方向性」

〔第2回〕

日 時 : 2024 年 10 月 11 日 (金)

会 場 : ステーションコンファレンス東京 ※ハイブリッド開催

テーマ : 「発達障害と医療的ケア児」

※「小児在宅医療推進のための会（大阪分科会）」との合同開催

〔第3回〕

日 時 : 2025 年 1 月 17 日 (金)

会 場 : ステーションコンファレンス東京 ※ハイブリッド開催

テーマ : 「令和 6 年 能登半島地震における医療的ケア児の災害支援について」

③ 「小児在宅医療推進のための会（大阪分科会）」の実施

〔第1回〕

日 時 : 2024 年 7 月 19 日 (金)

会 場 : A P 大阪茶屋町 ※ハイブリッド開催

テーマ : 「医療的ケア児の支援」

〔第2回〕

日 時 : 2025 年 2 月 21 日 (金)

会 場 : A P 大阪茶屋町 ※ハイブリッド開催

テーマ : 「医療的ケア児者と家族が当たり前に暮らせるまちづくり」

(2) 調査研究事業

在宅医療を推進するために自主事業として調査研究等を実施する。

① 小児在宅医療分野の調査研究【委託事業として実施】

小児在宅医療の推進や医療的ケア児に関する調査研究等を行った。前年度に引き続き、地域包括ケア（地域共生）に必要な「病院から在宅への移行」「在宅医療」「多職種連携」「成人期への移行」のフェーズ毎に取り組むべき政策提言案を整理した。

② 在宅医療における連携に関する調査研究【委託事業として実施】

地域における在宅医療の推進には連携が必須であることから、2012 年度に厚生労働省が実施した「平成 24 年度在宅医療連携拠点事業」の 105 か所の拠点事業について、その後、在宅医療が推進されているか検証を行い、その内容の分析を行った。

③ 在宅医療における食支援分野の調査研究【委託事業として実施】

前年度までに整理された食支援に関わる多職種に対する意識調査を踏まえ、食支援の概念の整理、本人の思いを叶える食支援の大切さについての普及啓発、及び在宅療養支援における多職種協働で行われる食支援推進を目的とし、実際の地域において、具体的な地域実装プランの試行を行った。結果として、地域の多職種から実装についての有益な情報を得た。

④ 災害時における在宅医療の調査研究【委託事業として実施】

災害時（新興感染症の流行局面〔パンデミック時を含む〕）においても適切に在宅療養が継続できるよう、支援者のためのネットワーク化の推進、能登半島地震への対応を教訓とした災害時の在宅ケアの課題の整理、国と民間の連携等の検討を実施。災害時の在宅医療支援モデルの構築に資することを目的とした調査研究及び活動を行った。

IV. 理事会等開催

以下のとおり、理事会及び評議員会、並びに委員会等を開催した。

1. 理事会

開催年月日 及び方法・場所	議 事
第1回定時理事会 2024年6月7日(金) 会場及びオンライン開催によるハイブリッド開催 (会場：都市センターホテル)	〔決議事項〕 ・2023年度事業報告(案)について ・2023年度決算報告(案)について ・「役員等報酬等及び費用に関する規則」の改定(案)について ・「職員就業規則」の改定(案)について ・「職員給与規程」の改定(案)について ・重要な契約締結について ・定時評議員会の開催について ・株式会社オートバックスセブン定期株主総会における議決権行使の委任状の提出について ・事務局長の選任について
第2回臨時理事会 2024年8月20日(火) 決議の省略による開催	〔決議事項〕 ・2024年度(前期)公募助成事業の助成承認について
第3回臨時理事会 2024年11月14日(木) 会場及びオンライン開催によるハイブリッド開催 (会場：都市センターホテル)	〔決議事項〕 ・専門部会の開催について 〔報告事項〕 ・2024年度上期事業報告について
第4回定時理事会 2025年3月18日(火) 会場及びオンライン開催によるハイブリッド開催 (会場：都市センターホテル)	〔決議事項〕 ・2024年度(後期)公募助成事業の助成承認について ・4%ベースアップに伴う職員給与規程の改定(案)について ・理事長の常勤について ・「役員等報酬等及び費用に関する規則」の改定(案)について ・「出張旅費規程」の改定(案)について ・2025年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ・評議員選定委員の任期満了に伴う選任について ・評議員選定委員会に提出する評議員候補者の承認について ・事務局長の選任について 〔報告事項〕 ・特別配当に関する対応について ・専門部会への諮問内容について ・新しい公益法人制度について

2. 評議員会

開催年月日 及び方法・場所	議 事
第 1 回定時評議員会 2024 年 6 月 25 日 (火) 会場及びオンライン開 催によるハイブリッド 開催 (会場：財団事務局)	〔決議事項〕 ・2023 年度事業報告（案）について ・2023 年度決算報告（案）について ・「役員等報酬等及び費用に関する規則」の改定（案）について

3. 評議員選定委員会

開催年月日 及び方法・場所	議 事
第 1 回評議員選定委員 会 2024 年 4 月 26 日 (金) 決議の省略による開催	〔決議事項〕 ・評議員の選任に関する件

4. 選考委員会

開催年月日 及び方法・場所	議 事
第 1 回選考委員会 2024 年 7 月 16 日 (火) 会場及びオンライン開 催によるハイブリッド 開催 (会場：都市センター ホテル)	〔報告事項〕 ・2024 年度（前期）公募助成の概要について 〔検討事項〕 ・2024 年度（前期）公募助成の選考について
第 2 回選考委員会 2025 年 1 月 30 日 (木) 会場及びオンライン開 催によるハイブリッド 開催 (会場：都市センター ホテル)	〔報告事項〕 ・2024 年度（後期）公募助成の概要について 〔検討事項〕 ・2024 年度（後期）公募助成の選考について

5. 専門部会

開催年月日 及び方法・場所	議 事
第1回専門部会 2025年1月16日(木) 会場及びオンライン開催によるハイブリッド開催 (会場：都市センターホテル)	〔諮問事項〕 2025年問題の年を迎え、2040年問題、また、その先の財団の取り組む方向性、戦略、グランドデザインについて (1) 大学医学教育への在宅医療の導入事業について (2) 調査・研究公募助成事業における研究計画の多様化、高度化について (3) 「在宅医療推進フォーラム」の今後の内容について (4) 外部委託事業について
第2回専門部会 2025年2月10日(月) 会場及びオンライン開催によるハイブリッド開催 (会場：都市センターホテル)	〔諮問事項〕 1. 第1回討議内容とグランドデザイン概要の確認と検討 2. 次年度事業の検討 (1) 大学医学教育への在宅医療の導入事業について (2) 調査・研究公募助成事業における研究計画の多様化、高度化について (3) 「在宅医療推進フォーラム」の今後の内容について (4) 外部委託事業について